

温室効果ガス削減実施状況報告書

1 事業の概要

(1) 事業所の名称

リョービミラサカ株式会社

(2) 事業所の所在地

広島県三次市三良坂町皆瀬10075番地1

(3) 業種

2353 アルミニウム・同合金ダイカスト製造業

2 計画の期間

本計画の期間は、平成25（2013）年度を基準とし、令和3（2021）年度から令和7（2025）年度までの5年間とする。

3 温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標の達成状況

《排出量を削減目標とする場合》

單位：排出量 (t-CO₂)，削減率 (%)

温室効果ガスの種類	基準年度実排出量 (a)	目標年度	計画期間の実績				
		上段：見込量 (b) 下段：削減率 (c)	(上段：実排出量 (d), 下段：削減量の対基準年度比 (e))				
	平成 年度 ()	令和 年度 ()	令和 年度 ()	令和 年度 ()	令和 年度 ()	令和 年度 ()	令和 年度 ()
エネルギー 起源CO2							
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
非エネルギー 起源CO2							
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
メタン							
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
一酸化二窒素							
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他 温室効果ガス							
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス 実排出量総計							
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス みなし排出量							
実績に対する自己評価							

※ 削減率(c) = $((b) - (a)) / (a) \times 100$ 削減量の対基準年度比(e) = $((a) - (d)) / (a) \times 100$

《原単位を削減目標とする場合》

原単位算定に用いた指標：

生産重量(千t)

[illegible]

※ 削減率(c) = ((b)-(a))/(a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a)-(d))/(a) × 100

4 温室効果ガスの排出の抑制に係る具体的な取組の実施状況

○ 温室効果ガスの排出抑制に向けた取組

	項 目	削減量等	具体的な取組
1	エアコン使用量の削減	CO ₂ 排出量10%削減	エア-漏れを調査・修繕し無駄をなくす為の継続的な取り組み。
2	保持炉の更新（6台）	CO ₂ 排出量5%削減	効率が悪くなった保持炉を更新し、電力使用量を削減する。（2024年度～2025年度で実施予定）
3	溶解炉の空燃比調整（6台）	CO ₂ 排出量10%削減	LNGの燃焼効率を調整し、燃料使用量の効率化を図る。（2024年度～2025年度で実施予定）
4	コンプレッサーの台数制御及び更新	CO ₂ 排出量5%削減	効率が悪くなったコンプレッサーの更新と台数制御によるエネルギーの効率化

○ 温室効果ガスみなし排出量の抑制に関する取組（環境価値の活用等）

	種 類	合計量
1		
2		
3		

○ その他の取組

	項 目	削減量等	具体的な取組
1	廃棄物の削減	令和4年度のリサイクル率は、99.0%以上を目標とする。	廃棄物のリサイクル推進
2	社会貢献	県道清掃を年に 2回、福祉機材等の寄贈を年に 1回行う。	1. 会社周辺の県道清掃の実施（4/15, 10/15） 2. アルミ缶回収の収益金等による、半アームチェアの寄贈を実施（11/12）
3			

※ 環境に配慮した実践的な取組などをされていれば記入してください。